

1, 騎馬遊牧民族

- ( ) 1人--B.C.6世紀、南ロシア=カスピ海北方=に展開。ギリシャ植民市と交易。
  - ┌イラン系(?)遊牧民。乗馬技術と機動力・戦闘力⇒農耕民を支配
  - └「スキト=シベリア文化」→古墳・馬具・武具・( )2文様
  - ┌交易⇒東西文化の交流に重要な役割⇒「[ ]3の道」
  - └モンゴル高原→アルタイ山脈南麓→天山山脈北側→カザフ平原→南ロシア→黒海
- ( ) 4--モンゴル高原の遊牧民(モンゴルまたはトルコ系)⇒しばしば中国に侵入
  - ┌B.C.3世紀国家を形成。王=単于
  - └( )5単于(位B.C.209~174)---北アジアに初めて騎馬民族国家を建設。
  - └漢の高祖の遠征軍を包圍⇒貢納と婚姻。
  - ┌B.C.2世紀後半、武帝によりモンゴル高原に後退。後漢時代、東西に分裂。
- ( ) 6--B.C.3~1世紀中央アジアに居住。タリム盆地東部。もとは敦煌付近=河西回廊=に居住。(インドのクシャーナ朝は月氏の子孫とされる。)
  - ┌中国の[ ]7❖aと西域の玉の中継貿易に従事
  - └❖a---中国国境で[ ]8と交換=絹馬交易 1世紀ローマで金と同じ価値
  - └匈奴に追われてアム川流域に移動⇒( )9国建設
  - ┌武帝はタリム盆地を制圧し、( )10など4郡設置。西域に張騫を使者として派遣。
- ( ) 11--天山山脈北方。もとは月氏とともに敦煌付近=河西回廊=に居住。匈奴の侵攻により支配下に入る。B.C.161年匈奴から独立、イリで烏孫国を建国。
- ( ) 12--イラン系。サマルカンドを中心とするソグディアナ地方に居住。東西交易で活躍
  - ( )12語、( )12文字→中央アジアの共通語・文字。ウイグルの支配。
  - ┌「( )13の道=シルクロード」⇒ソグド商人らがオアシス都市をつなぐ東西交易が隆盛。
  - └洛陽→長安→敦煌→桜蘭→ホータン・クチャ→カシュガル・プルシャプラ
  - ( )14→クテシフォン→コンスタンティノーブル→ローマ

2, その他の西域諸民族と国家

- ( ) 15--シル川上流のフェルガナ盆地。大宛=漢名 名馬=( )16の産地。
  - └B.C.104と102年武帝が攻略する。
- ( ) 17--アム川上流域。イラン系民族によって建設された最古のオアシス都市。

3, 4 ~ 5世紀の草原地帯

- ( ) 18--モンゴル高原で2世紀、部族連合形成。後に拓跋氏は南下し北魏建国。
- ( ) 19--牧羊する人の意。チャン・タングートとも。中国西北部の青海で遊牧生活。
  - └2世紀、チベット高原から後漢領にしばしば侵入。魏晉南北朝代に華北に入り、前秦に吸収されるが、分裂して後秦(384~417)を建国。北宋代に西夏(1038~1227)建国
- ( ) 20--B.C.2世紀から青海湖周辺で遊牧生活。五胡十六国時代には成漢(304~347)、前秦(351~394)、後涼(384~403)を建国。前秦の苻堅は一時華北を統一。後に漢族と同化
- ( ) 21--匈奴の一派。のちに華北で後趙(319~351)を建国。
  - ⇒4世紀以降、華北に移動し次々に国をたてる⇒五胡十六国
- ( ) 22--モンゴル高原の5~6世紀の遊牧国家。⇒王は初めて( )23=可汗と称す。
  - └5世紀、高車を服属させ烏孫を西へ追い、タリム盆地を支配⇒華北の北魏と対立
- ( ) 24--5世紀から、中央アジアのアム・シル川流域で強大化。イラン系とも。ガンダーラ、北インドを支配。ササン朝ペルシャ、グプタ朝と対抗。6世紀なかばに滅亡。

4, トルコ=鉄勒=系騎馬遊牧民族

- 丁 零 --B.C.3世紀からモンゴル高原の北部。匈奴に服属。
  - ( ) 25--柔然に服属。5世紀末に独立⇒アルタイ山脈西南へ進出。北魏と通行。
  - ( ) 26--高車の後身。6世紀に強大化⇒ササン朝とともにエフタルを攻略→中央アジア支配

遊牧民最古の独自文字⇒( )26文字 6世紀末東西に分裂⇒

- ┌東突厥---モンゴル高原。627年唐に侵攻。630年唐に滅ぼされ、その後再興(682)。
- └西突厥---中央アジア。7世紀末、滅亡。

- ( ) 27--8世紀なかば、東突厥を滅ぼす。北~中央アジアにまたがる強国。唐と絹馬交易。
    - └744~840年。独自の( )27文字・マニ教(ゾロアスター教にキリスト教、仏教を融合)
  - ( ) 28--南シベリアのエニセイ川流域で遊牧生活。9世紀ウイグルを滅ぼして独立。
    - └ウイグル人の一部はタリム盆地に定住→トルコ化したタリム=東[ ]29
  - ( ) 30--トルコ系。西突厥の支配。7世紀黒海北部へ移動。ブルガリア建国。
  - ( ) 31--カスピ海北西部。ユダヤ教に帰依。西アジアイスラム世界との交易で繁栄。
- 5, チベット、青海、雲南地方の国々
- ( ) 32--4世紀、鮮卑の一部が羌を支配下におき建国。8世紀まで青海一帯を支配。
    - └南北朝の中国に朝貢、中国文化を吸収。436年( )33から鎮西大將軍。
    - └シルクロード交易で繁栄。
  - ( ) 34--ソンツェン・ガンポ王(在630~649) 633年統一。首都( )35 吐谷渾を滅ぼす。
    - └641年唐王室の娘を妃とする。647年ヴァルダナ朝に派兵。シルクロード交易を支配。
    - └670年唐の高宗の軍を大敗させ、( )36をチベットに組み込む。
    - └インド、中国からの文化の影響
    - ┌仏教を国教とする→独自のチベット仏教❖b=( )37教
    - └インド文字から→( )38文字
  - ( ) 39--7世紀、( )40地方に建国(チベット・ビルマ系)。中国の四川、東南アジアに勢力。
    - └吐蕃と同盟。779年成都を攻める。唐から漢字、儒教、律令制度を導入。
    - └❖b---北伝仏教とともに大乘仏教の二大系統をなす。大乘經典を独自のチベット語訳した「大蔵経」



スキタイ人



冒頓単于



草原の道・絹の道



- ・羌 ・氏 ・羯 ・北魏 ・南詔 ・月氏 ・匈奴 ・烏孫 ・柔然 ・鮮卑 ・雲南 ・高車
- ・突厥(2) ・吐蕃 ・青海 ・敦煌 ・草原 ・冒頓 ・狩猟 ・ラマ ・ラサ ・ハン ・汗血馬
- ・吐谷渾 ・大月氏 ・ソグド(3) ・チベット ・エフタル ・スキタイ ・オアシス ・ハザール
- ・ウイグル(2) ・キルギス ・バクトリア ・フェルガナ ・ブルガール ・サマルカンド